アンサンブル・ノマド第54回定期演奏会

ドイツ語文化圏 Vol.2 ドイツの劇場

ウズベキスタン生まれの オペラ歌手兼演劇女優エカテリーナと アンサンブル・ノマドか誘う シェーンベルクと

ワイルの世界

[ゲスト]

エカテリーナ・レヴェンタール(mezzo) 清水 綋治(actor)

A.シェーンベルク:月に憑かれたピエロ(1912)【映像付】

Arnold Schönberg: Pierrot lunaire

K. ワイル: 小さな三文音楽(1928) 【朗読付】

Kurt Weill: Kleine Dreigroshenmusik

K. ワイル(L. ベリオ編):

『三文オペラ』より"性の奴隷のバラード"(1972)

Kurt Weill (arr. L.Berio):

Song of Sexual Slavery from The Threepenny Opera

K.ワイル(L.ベリオ編):

『ハッピー・エンド』より"スラバヤ・ジョニー"(1972)

Kurt Weill (arr. L.Berio): Surabaya Johnny from Happy End

K. ワイル(L. ベリオ編):

『マリー・ギャラン』より"大怪物リュスチュクリュ"(1972)

Kurt Weill (arr. L.Berio): Le Grand Lustucru from Marie Galante

K.ワイル: あんたなんか愛してないわ(1934)

Kurt Weill: Je ne t'aime pas

2015.10.3 田 15:30 開場 16:00 開演 東京オペラシティ リサイタルホール

[前売] 一般 ¥ 3,000 大学生 ¥ 2,000 高校生以下 ¥ 1,000

[当日] 一般¥3,500 大学生¥2,500 高校生以下¥1,500

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

[チケット取り扱い] 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 [お問合せ] キーノート 0422-44-1165 keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

「主催」 アンサンブル・ノマド http://www.ensemble-nomad.com/



アンサンブル・ノマド 第54回定期演奏会

ドイツ語文化圏 Vol.2 ドイツの劇場

コンサート前半では、1912年に初演された伝統的なキャバレー文化の影響を色濃く反映した涜神的 ともとれる表現主義作品であるシェーンベルク『月に憑かれたピエロ』を、また後半ではそれに遅れる こと16年の後、1918年に初演された大衆演劇の形を取りながら挑発的なメッセージの刃をちらつか せるブレヒト/ワイルの『三文オペラ』を器楽編曲と清水紘治さんの朗読によって上演する。後半では ドイツ語だけでなくフランス語、英語をも含むワイル・ナンバーをルチアーノ・ベリオの粋な室内楽 編曲で演奏する。

佐藤紀雄

アンサンブル・ノマド Ensemble NOMAD



1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。 「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデ アやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002 年度に 行った定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー音楽 財団「第2回佐治敬三賞」を、2014年度に行った定期演奏会「再生へ Vol.3: 祈り~エストニアから震災復興を祈るコン サート」により「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの 「ガウデアムス音楽週間」、2003 年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005 年 11 月パリで行われた 「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽 祭」、また 2008 年 10 月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティヴァル」などに出演。2009 年秋には、中国の北京 首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。 2011 年には 2 度目の韓国公演を開催。2013 年 7 月にはエストニアとオランダで公演を開催。また 2014 年にはメキシコ のセルバンティーノ音楽祭に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。今後もスイスやフィンランドなどで の公演を予定している。また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等 で訪問コンサートやワークショップを行なっている。

CD は、近藤譲「梔子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリエント・オリエンテーション」(ALCD-67)、「表面・奥行き・ 色彩」(ALCD-93)、石田秀実「神聖な杜の湿り気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則 夫「花降る森」(CMCD-28128) が発売されている。2011 年秋にはエベルト・ヴァスケスの「Bestiario (動物寓話集)」が海外 でリリースされているほか、最新アルバム「巡るーMeguru」が現在好評発売中である。

公式ウェブサイト http://www.ensemble-nomad.com/

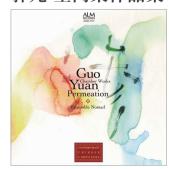
東京オペラシティリサイタルホール



東京都新宿区西新宿 3-20-3 東京オペラシティ B1F Tel: 03-5353-0788 京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

アンサンブル・ノマド最新CD

「現代中国の作曲家たち」シリーズ第1弾 郭元 室内楽作品集



ALCD-107 税抜価格 2,800 円 2015.07.07 発売開始

Members



木ノ脇道元(fl)





花田和加子(vn)



甲斐史子(vn/va)



佐藤洋嗣(cb)



稲垣 聡(pf)



宮本典子(perc)



佐藤紀雄(gt/cond)

Guests





清水綋治(actor)



大鹿由希(vn)



松本卓以(vc)



大田智美(acc)



鈴木広志(sax)



佐藤秀徳(tp)



今込 治(trb)



伊藤めぐみ(cl)



(projection)

